

令和元年度第2回土木建築部公の施設に係る  
指定管理者制度運用委員会モニタリング検証結果

1 開催日時

令和元年7月19日（金）午後1時30分～午後1時45分

2 開催場所

県庁11階第5会議室

3 議題

平成30年度指定管理者モニタリング実施結果の検証について

4 委員出席状況 委員9名中8名出席

委員	沖縄女子短期大学 総合ビジネス学科教授	渡久地 啓
委員	とよみ税理士法人 税理士	玉城 智子
委員	仲間郁代建築設計事務所 代表取締役	仲間 郁代
委員	(株)リウボウインダストリー 総務課長	上地 義彦
委員	県営赤嶺市街地住宅自治会長	田邊 嘉昭
委員	一般社団法人マリン事業協会 沖縄支部長	眞喜志 康則
委員	うるま市観光物産協会 副理事長	石川 裕憲
委員	沖縄都市モノレール株式会社 営業サービス課長	安谷屋 直樹

5 検証内容

- (1) 指定管理者及び県が実施するモニタリングは適切になされているか。
- (2) 指定管理者に対する県の指導・助言等は適切に行われているか。
- (3) アンケート、苦情等に対する対応は適切か。

6 委員からの意見等

別紙「質疑応答概要」のとおり。

令和元年7月19日(金)実施

### 質疑応答概要

Q.別紙6「モニタリングシート」p.7の1. 事業収支(2)支出の光熱水費に関して、増加原因は何か。

A.使用量の増加によるものではなく、主に電気料金の値上げによるものです。

Q.別紙6「モニタリングシート」p.6のII.サービスの質の評価について、利用者の満足度はどのように調査しているか。また、調査項目は県が作成しているのか。満足度の裏付け資料は県で保管しているか。

A.毎年11～12月頃に、ロビーで利用者にお声かけをしてアンケート調査を実施しています。質問項目は指定管理者で作成しています。アンケート結果は県で保管しています。

Q.別紙5「料金徴収フロー図」では、現金や帳簿の確認を複数人(収納担当、経理担当、本社経理担当、総括)で行うこととなっているが、実際は、担当を兼務して一人で行っているということはないか。内部統制の観点から確認したい。

A.実態を確認し、必要に応じて今後の指導に役立てます。

Q.別紙6「モニタリングシート」p.2の整合性の検証欄について、これは県が確認しているのか。それとも指定管理者による自己検証か。

A. 県で確認しています。

以上

## 指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	県民広場地下駐車場	対象年度	平成30年度
------	-----------	------	--------

### 【 目 次 】

I. 履行確認		
1. 維持管理業務	.....	1
(1) 清掃		
(2) 保守・点検		
(3) 保安・警備		
(4) 小規模修繕		
(5) 備品購入		
(6) 防犯・防災対策		
(7) 料金徴収業務		
2. 運營業務	.....	3
(1) 利用実績		
1) 利用者数等（又は入居率等）		
2) 施設稼働率		
3) 教室・イベント等参加者数		
(2) 運営企画		
(3) 受付・接客		
(4) 広報		
(5) 情報管理		
3. 自主事業	.....	
II. サービスの質の評価		6
1. 維持管理業務		
2. 運營業務		
3. 自主事業		
4. 総合評価		
III. サービスの安定性評価(財務状況)		7
1. 事業収支		
(1) 収入		
(2) 支出		
2. 経営分析指標		
IV. 総合評価		9
1. 目標		
2. 評価結果		

※必要に応じて項目を追加・削除する。

## 指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	県民広場地下駐車場	対象年度	H30年度
指定管理者	株式会社沖縄ダイケン 指定期間:H28年4月～31年3月	所管課	土木建築部 道路管理課

## I. 履行確認

## 1. 維持管理業務

## (1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉 トイレ、ロビー、階段の清掃およびごみ搬出	○		毎日1名で清掃実施	事業計画のとおり実施されている。	整合	業務仕様書で定めるとおり に実施されている。
〈定期清掃〉 トイレ、ロビー、階段の定期清掃	○		年4回の定期清掃実施	事業計画のとおり実施されている。	整合	業務仕様書で定めるとおり に実施されている。

## (2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
年間維持管理計画に基づき業務を実施 ・駐車場設備保守点検 ・昇降機保守点検 ・トイレ脱臭・便器洗浄器具の設置及び保守点検 ・駐車場管制設備保守点検 ・電気保安設備保守点検 ・消防設備保守点検 ・自動ドア・シャッター点検	○	○	業務仕様書に基づき各点検を実施	事業計画のとおり実施されている。	整合	業務仕様書で定めるとおり に実施されている。

## (3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
機械警備業務		○	夜間は機械警備を実施し防災監視も実施	事業計画のとおり実施されている。	整合	業務仕様書で定めるとおり に実施されている。

## (4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
100万円未満の駐車場の修繕	○	○	精算機、管制設備、トイレ等の修繕を実施	事業計画のとおり実施されている。	整合	業務仕様書で定めるとおり に実施されている。

## (5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
必要に応じた備品の購入	○		購入なし	事業計画のとおり実施されている。	整合	業務仕様書で定めるとおり に実施されている。

## (6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
消防訓練	○		消防訓練を実施	事業計画のとおり実施されている。	整合	業務仕様書で定めるとおり に実施されている。

## (7) 料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
料金徴収業務	○		毎日の料金徴収	事業計画のとおり実施されている。	整合	業務仕様書で定めると おりに実施されてい る。

※維持管理業務については、必要に応じて項目を追加・削除して記入して下さい。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

1. 維持管理業務 取組改善案	業務仕様書で定めるとおりに実施されており問題ない。 今後もこの水準を維持する必要がある。
--------------------	---

※「1. 維持管理業務」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(H30年度)の主な取組改善案を記入してください。

2. 運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

		H29年度実績	事業計画 (目標値)	H30年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
利用者数	駐車場利用台数	192,422	190,000	187,895	97.6%	98.9%	満車状態が続いて、利用台数の減少につながっている。
	売上高	125,164,883	125,165,000	125,559,196	100.3%	100.3%	1台当たりの駐車時間が増加したため売上は上昇している。
	計						

評価(①利用状況) B

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率  
 S : 110%以上  
 A : 100%以上、110%未満  
 B : 80%以上、100%未満  
 C : 80%未満

[1] 入居率等 ※利用者数等で測れない施設は「1) 利用者数」に代えて記載

	H29年度実績	事業計画 (目標値)	H30年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
入居率						

入居率等を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。

評価(①利用状況)

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率  
 S : 110%以上  
 A : 100%以上、110%未満  
 B : 80%以上、100%未満  
 C : 80%未満

2) 施設稼働率

	H29年度実績	事業計画 (目標値)	H30年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
回転率 (1区画当たりの1日の利用回数)	2.63	2.60	2.57	97.7%	98.8%	駐車台数が減少している。
平均駐車時間 (1台当たりの平均駐車時間)	2.16	2.19	2.22	102.8%	101.4%	平均駐車時間は増加している。
修正回転率(回転率×平均駐車時間) (1区画当たりの平均占有時間)	5.68	5.69	5.70	100.3%	100.2%	利用率は上昇している。

施設稼働率を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。

評価(①利用状況) A

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率  
 S : 110%以上  
 A : 100%以上、110%未満  
 B : 80%以上、100%未満  
 C : 80%未満

3) 教室・イベント等参加者実績

	内容	H29年度実績	事業計画	H30年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
教室							
イベント							
計							

(2) 運営企画

事業計画	実施内容		整合性の検証	現状分析課題
	(事業報告書)	(現地確認)		
〈開館日数〉	年中無休	条例に基づき実施されている。	整合	業務仕様書で定めるとおりに実施されている。
〈開館時間〉	6:00 - 24:00	条例に基づき実施されている。	整合	

(3) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
電話対応、定期券受付等	○		電話対応、定期券受付を実施。	電話対応等適切に実施している。	整合	業務仕様書で定めるとおりに実施されている。

(4) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
レンタカーへの広報パンフレットの配布	○		パンフレットの配布を一時的に休止している。	満車のため広報を休止している。	整合	満車のため、一時的に広報を休止している。

(5) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
個人情報管理	○		書類情報媒体等は施錠可能なキャビネットに保管。	重要書類はキャビネットに入れ施錠し、部外者が入っても見られないように管理している。	整合	業務仕様書で定めるとおりに実施されている。

3. 自主事業

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
【新規】 〇〇〇〇	/	/	/	/	/	/
【拡充】 〇〇〇〇	/	/	/	/	/	/
	/	/	/	/	/	/

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

2. 運営業務 3. 自主事業 取組改善案	前年度より利用台数が減少しているが、1台あたりの駐車時間が増加したことによるもので、日中はほぼ満車状態である。売上げは増加しており、良好な経営状態を維持している。
-----------------------------	---

※「2. 運営業務」「3. 自主事業」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(H30年度)の主な取組改善案を記入してください。

Ⅱ. サービスの質の評価

評価項目		第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
		H29年度評価	H30年度目標	H30年度評価			
維持管理業務	施設・設備管理	〈満足度〉 清潔度 :62.6%	〈満足度〉 90%(※1)	〈満足度〉94.1%(※1) ・満足26.5% ・やや満足67.6% ・やや不満5.9% ・不満0%  〈改善要望〉 外国人観光客がトイレを使用したり、入り口でタバコを吸う人が多いので、清掃を維持してほしい。	S	常時、快適に利用できるよう、専門スタッフによる設備の保守管理と日常清掃を行ってきました。	概ね、利用者が求めている水準は達成できていると思われるが、利用者からの改善要望からも、改善する余地が若干残されており、改善に努めていけば、より一層利用者の評価が高まると思われる。
	接客対応	〈満足度〉 接客態度 :64.5%	〈満足度〉 90%(※1)	〈満足度〉100%(※1) ・満足36.8% ・やや満足63.2% ・やや不満0% ・不満0%  〈改善要望〉 更新手続きを簡素化してほしい。	S	定期的に業務従事者全員を対象に教育研修を行ってきました。安全を第一に考え、挨拶と笑顔での対応を心がけることで利用者に対応します。	概ね、利用者が求めている水準は達成できていると思われる。
運営業務	施設・設備	〈満足度〉 明るさ :55.7% 券困気 :59.5%	〈満足度〉 90%(※1)	〈満足度〉92.5%(※1) ・満足17.2% ・やや満足75.4% ・やや不満7.5% ・不満0%  〈改善要望〉 バイクの駐車場所を増やしてほしい。24hの使用ができれば、よりありがたいです。	S	施設環境に関して、清掃や案内表示等の工夫を増やしていきたいと思います。	概ね、利用者が求めている水準は達成できていると思われるが、利用者からの改善要望からも、改善する余地が若干残されており、改善に努めていけば、より一層利用者の評価が高まると思われる。
	施設案内	〈満足度〉 案内表示 :62.4%	〈満足度〉 90%(※1)	〈満足度〉95.6%(※1) ・満足22.1% ・やや満足73.5% ・やや不満4.4% ・不満0%  〈改善要望〉 契約者には確実に止められるようにしてほしい。	S	案内表示に関しては少しでもわかりやすい表示を心がけています。	概ね、利用者が求めている水準は達成できていると思われる。
自主事業	安全性	〈満足度〉 安全性 :63.3%	〈満足度〉 90%(※1)	〈満足度〉98.6%(※1) ・満足30% ・やや満足68.6% ・やや不満1.4% ・不満0%  〈改善要望〉	S	定期的に場内の巡回を行い、安全性を高めております。今後とも安全・安心を進めて使いやすい施設としていきます。	概ね、利用者が求めている水準は達成できていると思われる。
	自主事業	〈満足度〉〇%(※1) ・満足〇% ・やや満足〇% ・やや不満〇% ・不満〇%	〈満足度〉 〇%(※1)	〈満足度〉〇%(※1) ・満足〇% ・やや満足〇% ・やや不満〇% ・不満〇%  〈改善要望〉			
総合評価 (各評価項目の平均)		〈満足度〉 64.8%	〈満足度〉 90%(※1)	〈満足度〉 96.1%	評価 (②満足度)  S		

※評価項目については、施設の態様に応じて適宜設定して下さい。  
※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

※1:満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段階の割合、3段階評価の場合上位の割合)  
ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準 (②満足度)】  
総合評価においては各評価項目の満足度の平均  
各評価項目においてはそれぞれの満足度  
S : 90%以上  
A : 80%以上、90%未満  
B : 70%以上、80%未満  
C : 70%未満

Ⅱ. サービスの質の評価 取組改善案	全項目でS評価となっており、概ね利用者が求めている水準は達成できていると思われる。 アンケート結果を分析し、引き続き改善に努めていけば、より一層利用者の評価が高まると思われる。
-----------------------	---

※「Ⅱ. サービスの質の評価」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(H30年度)の主な取組改善案を記入してください。



## III. サービスの安定性評価(財務状況)

## 1. 事業収支

## (1) 収入

収入項目		H29年度実績	事業計画	H30年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
利用料金収入	一般利用駐車料金	55,614,920	55,615,000	59,492,105	107.0%	107.0%	
	定期駐車料金	20,414,500	20,415,000	20,202,000	99.0%	99.0%	
	テナント駐車売上	46,562,430	46,562,000	43,381,895	93.2%	93.2%	
	手数料他	2,573,033	2,573,000	2,483,196	96.5%	96.5%	
計		125,164,883	125,165,000	125,559,196	100.3%	100.3%	
指定管理料							
自主事業収入							
	計						
合計(A)		125,164,883	125,165,000	125,559,196	100.3%	100.3%	
(現状分析・課題)							
前年度に引き続き好調な運営ができています。利用者の長時間駐車が増えている傾向があり、利用台数は減少しているが、売上げは微増している。日中はほぼ満車状態となっており、売上が頭打ちになりつつある。							

## (2) 支出

支出項目	H29年度実績	事業計画	H30年度実績	前年比 (%)	対計画比 (%)	特記事項	
人件費	18,767,423	18,767,000	19,532,823	104.1%	104.1%		
消耗品費	892,376	892,000	1,117,877	125.3%	125.3%		
光熱水費	9,091,690	9,092,000	9,866,877	108.5%	108.5%		
修繕費	2,997,821	2,998,000	3,735,266	124.6%	124.6%		
通信運搬費	114,938	115,000	99,798	86.8%	86.8%		
手数料	62,388	62,000	84,964	136.2%	137.0%		
保険料	1,461,540	1,462,000	1,461,540	100.0%	100.0%		
機械警備料	1,296,000	1,296,000	1,296,000	100.0%	100.0%		
広告料	0	0	0				
賃借料	129,600	130,000	129,600	100.0%	99.7%		
委託費	7,846,884	7,924,644	7,924,644	101.0%	100.0%		
固定納付金	70,896,000	70,896,000	70,896,000	100.0%	100.0%		
剰余納付金	8,100,000	8,100,000	8,300,000	102.5%	102.5%		
合計(B)	121,656,660	121,734,644	124,445,389	102.3%	102.2%		
(現状分析・課題)							
支出については、最低賃金の引き上げや人手不足による実態賃金の上昇もあり、人件費の増加が続いている。光熱水費に関しても値上げが続いている。施設の老朽化が進み、修繕費は今後も増加することが予想される。							

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

2. 経営分析指標

評価指標	H29年度実績	事業計画	H30年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
事業収支(C) (収入(A)-支出(B))	3,508,223	3,430,356	1,113,807	31.7%	32.5%	
収益率 (事業収支(C)/収入合計(B))	2.8%	2.7%	0.9%	31.6%	32.4%	
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
人件費比率 (人件費/支出(B))	15.4%	15.4%	15.7%	101.7%	101.8%	
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	7.5%	7.6%	7.4%	98.6%	97.8%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数)	227	227	241	106.1%	105.9%	駐車台数187,895台 納付金除く
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数)						指定管理料なし
(現状分析・課題)						
売上げは好調を維持しているものの、人件費、光熱水費、修繕費の増加により、事業収支・収益率が低下している。						

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

評価(③財務状況)	A	<b>【評価基準 (③財務状況)】</b> 収益率 (事業収支/収入合計) A : 0%以上 B : -5%以上、0%未満 C : -5%未満
-----------	---	---

III. サービスの安定性評価 (財務状況) 取組改善案	平成10年4月の供用開始から20年以上が経ち、施設の老朽化が進んでいる。施設の長寿命化を実現するため、計画的に修繕を行っていく必要がある。
------------------------------------	---

※「III. サービスの安定性評価(財務状況)」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(H30年度)の主な取組改善案を記入してください。

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入-支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支/収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入/収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるのかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出/利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料/利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

1. 目標

評価項目	評価指標	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	備考	
成果指標	①利用状況	修正回転率	5.70	5.70	5.70	5.70	
	②満足度	満足度	90%	90%	90%	90%	
財務指標	③財務状況	収益率	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	

2. 評価結果

評価項目	評価指標	H29年度実績	事業計画 (目標値)	H30年度実績		現状分析・課題	評価	取組改善案	R1年度 目標値		
				前年比	計画比						
成果指標	①利用状況	修正回転率	5.68	5.69	5.70	100.4%	100.2%	長時間駐車が増える傾向にあり、利用率は上昇している。	A	回転率ではなく、修正回転率の維持に取り組む。	5.70
	②満足度	満足度	64.8%	90.0%	96.1%	148.4%	106.8%	全項目で90%以上のS評価となっており、概ね利用者の求める水準に達していると評価できる。	S	更なる満足度の向上のため、利用者アンケートを分析する。	90%
財務指標	③財務状況	収益率	2.8%	2.7%	0.9%	31.6%	32.4%	施設の老朽化が進み、修繕費が増加している。	A	計画的な修繕を行うことで、長期的な修繕コストを抑える。	4.0%
活動指標	④重点取組事項	安心安全につながる取り組みと施設修繕の強化	2997千円	2998千円	3735千円	124.6%	124.6%	消防訓練の実施し、防災訓練へ参加している。施設修繕にも適時対応している。	A	計画的な修繕を行うことで、長期的な修繕コストを抑える。	-

総合評価	S
------	---

※「現状分析・課題」「取組改善案」は6-I~IIIから転記する。

※「H30目標値」は、「取組改善案」を踏まえ、現年度の目標を可能な限り数値目標として設定する。

【評価基準】

①利用状況

目標値に対する達成率

- S : 110%以上
- A : 100%以上、110%未満
- B : 80%以上、100%未満
- C : 80%未満

②満足度

総合評価における満足度（各評価項目の平均値）

- S : 90%以上
- A : 80%以上、90%未満
- B : 70%以上、80%未満
- C : 70%未満

③財務状況

収益率（事業収支／収入合計）

- A : 0%以上
- B : -5%以上、0%未満
- C : -5%未満

④重点取組事項

目標に対する評価

- S : 目標を大きく上回る
- A : 目標を概ね達成
- B : 目標を下回る

【総合評価基準】

総合評価基準	
S	40点以上 <small>かつ各評価項目においてC評価がないこと</small>
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下

【各評価項目点数】

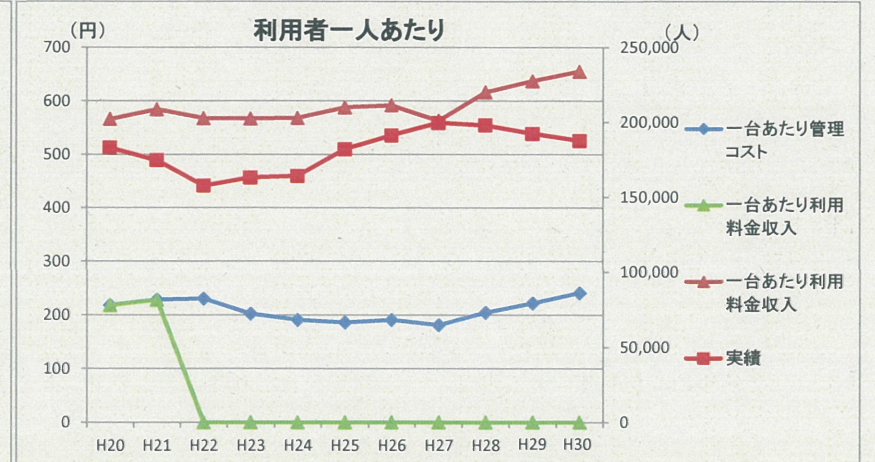
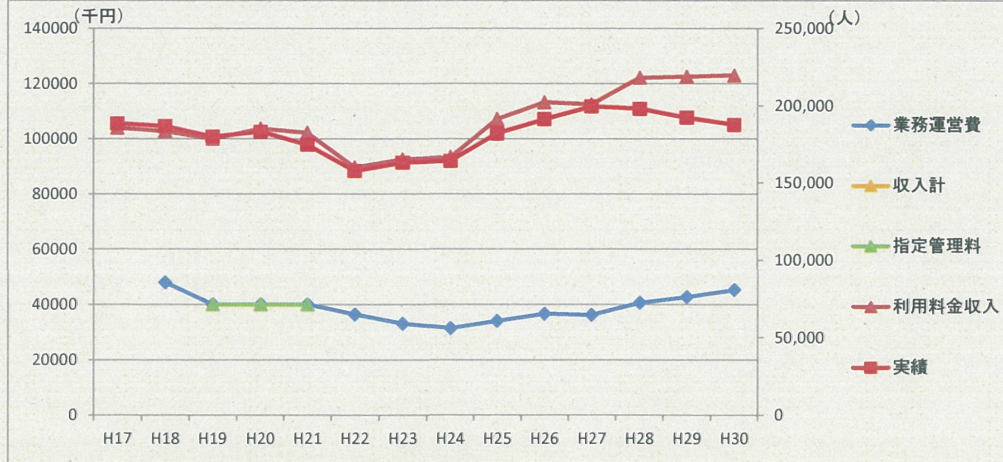
	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	-	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

経営状況分析シート【施設名称: 県民広場地下駐車場】

(単位: 年度)

指標	目標	直営			指定管理(業務委託)			指定管理(利用料金制)											R1	R2	R3
		単位	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30			
成果指標	利用者数	台	209,726	194,861	188,732	186,914	179,970	183,247	174,924	157,858	163,350	164,402	182,293	191,431	199,761	198,202	192,422	187,895			
	実績																				
	目標比 H17比	%					95%	97%	93%	84%	87%	87%	97%	101%	106%	105%	102%	100%	0%	0%	0%
財務指標	指定管理料	千円					39,992	39,992	39,992												
	県負担割合(指定管理料/管理費計)	%					100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
	利用料金収入	千円			103,988	102,744	100,014	103,735	102,241	89,635	92,649	93,396	107,191	113,316	112,522	122,211	122,591	123,076			
	利用料金比率(利用料金/収入計)	%					100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%			
	収入計	千円					100,014	103,735	102,241	89,635	92,649	93,396	107,191	113,316	112,522	122,211	122,591	123,076			
	沖縄県への納付金	千円					0	0	0	67,584	67,584	67,584	66,391	73,291	76,491	78,796	78,996	79,196			
	県納付割合(納付金/管理費計)	%					0.0%	0.0%	0.0%	65.0%	67.2%	68.3%	66.2%	66.7%	67.9%	66.0%	64.9%	63.6%			
	業務運営費	千円				47,904	39,992	39,992	39,992	36,320	32,987	31,373	33,912	36,562	36,217	40,540	42,660	45,249			
	利用料金比率(業務運営費/収入計)	%					40.0%	38.6%	39.1%	40.5%	35.6%	33.6%	31.6%	32.3%	32.2%	33.2%	34.8%	36.8%			
	管理費計	千円					39,992	39,992	39,992	103,904	100,571	98,957	100,303	109,853	112,708	119,336	121,656	124,445			
収支	千円			-100		60,022	63,743	62,249	-14,269	-7,922	-5,561	6,888	3,463	-186	2,875	935	-1,369	0	0	0	
収益率(収支/収入計)	%					60.0%	61.4%	60.9%	-15.9%	-8.6%	-6.0%	6.4%	3.1%	-0.2%	2.4%	0.8%	-1.1%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
/単位	一台あたり管理コスト	円				222	218	229	230	202	191	186	191	181	205	222	241	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
	一台あたり指定管理料	円				222	218	229	0	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
	一台あたり利用料金収入	円				556	566	584	568	567	568	588	592	563	617	637	655	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

※施の特性に応じて、経営状況の分析に適した指標の追加・削除や、表示方法の修正を行ってください。



特記事項 ※年度毎の変動について要因分析を記載

H29年度	運営費が上昇傾向、人件費や修繕費、光熱水費が上昇している。
H28年度	運営費が上昇傾向、光熱水費110%程度
H27年度	駐車台数が過去最高、満車状態が続き以降減少傾向
H26年度	消費税増税8%、売上は過去最高を記録、駐車場は満車状態が続くようになった。

目標設定の考え方

※目標設定の根拠や考え方などを記載

H30年度	運営費が上昇傾向、人件費や修繕費、光熱水費が上昇している。
R1年度	消費税増税10%、定期および長時間駐車料金の値上げを検討
R2年度	
R3年度	